背景パターン, 散布図

中程度の精度で自動的に生成された説明

お宝探し

感覚で、

あなたのイイモノ

GETしよう !



**コロナに負けない！**

**オンライン＆対面のハイブリッド企画！**

**公益財団法人キリン福祉財団助成事業**

インクルーシブ

まるごと実現プロジェクト

成果報告集会

3/23●

火

１2：00〜16：30（予定）

〒100-0014 東京都千代田区永田町２丁目２−１

会場：衆議院第一議員会館1階多目的ホール



ごちゃまぜ

インクルーシブは

楽しいね！



気軽に

来てネ！



バリアフリー

映画の上映があるよ！

2021.3.12版

★主催／認定NPO法人DPI日本会議

★お問い合わせ／電話：03-5282-3730

　　　　　　　　　　　　　　　メール：office@dpi-japan.org

★入場無料★

■開催趣旨

DPI日本会議は、公益財団法人キリン福祉財団助成のもと、「インクルーシブまるごと実現プロジェクト」を2018年度より展開してきました。2020年度は本来、当事業の最終年度にあたり、3年間の集大成となる報告集会を予定していましたが、世界を襲った新型コロナウイルスの感染拡大のため、活動を制限せざるを得ませんでした。

感染者に対する差別、医療現場でのトリアージなど、新たな課題が浮き彫りとなる今だからこそ、改めて「インクルーシブ社会の実現」が意義深いものとなっています。

子どもの頃から障害の有無で分けられずにともに学び育つことと、人生をより豊かにする文化芸術を誰もが楽しめる社会であってほしい。私たちは、そういう願いを持っています。

社会のありようが大きく変化していく状況の中で、この成果報告会を開催することは、インクルーシブ社会実現に大きく寄与すると期待しています。

■プログラム（予定、敬称略）

12:00

主催者挨拶　　　　　　佐藤　聡（DPI日本会議事務局長）

助成団体挨拶　　　　大島宏之（公益財団法人キリン福祉財団事務局長）

協力団体挨拶　　　　大河内直之（NPO法人バリアフリー映画研究会理事長）

議員挨拶　　　　　　　　（調整中）

12:２０～12：30　インクルーシブな子ども時代づくり事業報告（白井誠一朗）

12：30～13：40　鼎談

「就学前、放課後、そして自立生活へ、インクルーシブ教育を丸ごと語る～事業から見えてきた課題」

古市理代（障害児の親／NPO法人アクセプションズ代表）

海老原宏美（DPI日本会議常任委員／自立生活センター東大和理事長）

崔　栄繁（DPI日本会議議長補佐）

13：40～13：50休憩

13:50～14：00 ダンサナクセイバー新作動画上映

14:00～14：３0　文化芸術における合理的配慮とは

　　山上庄子（Palabra株式会社代表取締役）

１４：３０　担当常任から皆さんへ　下林慶史（DPI日本会議常任委員／日本自立生活センター事務局長）

１４：３５　映画上映　インディペンデントリビング（98分）

１６：１０　映画終わり次第、終了

■情報保障（PC文字通訳、手話通訳、点字資料、資料データ）あり

■お申し込み・定員：会場80名、オンライン70名（定員に達し次第、受付を終了させて頂きます）

下のQRコードを読み込むか、office@dpi-japan.orgまで以下の項目をお送りください。その際、メールの件名を【3月23日申込】としてください。

①お名前、②ご所属（あれば）、③電話番号、④必要な個別支援（手話、PC文字通訳、資料データ、その他）

■主催、問い合わせ：認定NPO法人 DPI日本会議

〒101‐0054　東京都千代田区神田錦町3－11－8武蔵野ビル5階

電話：03‐5282‐3730 ファックス：03‐5282‐0017 メール：office@dpi‐japan.org

QR コード

自動的に生成された説明QR コード

自動的に生成された説明ホームページ：https://dpi‐japan.org/

◆助成

公益財団法人キリン福祉財団

ウェビナー参加希望はこちら

会場へ来る方のお申込みはこちら